

日本計量新報

計測と科学

日本計量協会

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

http://www.jim.or.jp

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

2006年度近畿計量大会開く

11月22日、奈良県新公会堂能楽ホールで

政府施策「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」の中身を聞く

2006(平成18)年度近畿計量大会が11月22日午後、奈良市の奈良県新公会堂能楽ホールで近畿地区の計量協会等の関係者200名ほどが参加して開かれた。主行事として経済産業省産業技術環境局長小島康壽氏の講演「イノベーション・スーパーハイウェイ」、国際日本文化研究センター教授千田稔氏の「平城遷都1300年を間近に」の2つの講演と大蔵流春日彌官座狂言会の狂言「寝音曲」が演じられた。また協議会会長感謝状が開催地奈良県の吉田重勝、西野孝三の両氏に贈呈された。懇親会はレセプションホールで開かれ、計量士、計量器販売事業者、計量器メーカーほか行政機関などの参加者が交流した。

近畿6府県で持ち回り開催

近畿計量大会は(滋賀県) 量協会、(大阪府) 計量協会、(和歌山県) 計量協会、(奈良県) 計量連合会と計量関係団体の6府県が持ち回りで開催しており、今回は奈良県の当番で開か



イノベーションの仕組みを強化

この大会で計量に直接関わる議題はなく講演の一つは経済産業省産業技術環境局長小島康壽氏の

「イノベーション・スーパーハイウェイ」であり、このなかで計量と産業との関わりが少しだけ説明された。

安倍内閣の政策の柱の一つに科学技術創造立国があり、これはイノベーションを創出する仕組みを強化しようというものである。これが「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」で、技術が牽引する社会経済を想定しており、新しい技術の創出、知識の普及、産業化といった流れを恒常的に

「イノベーション・スーパーハイウェイ」であり、このなかで計量と産業との関わりが少しだけ説明された。

「イノベーション・スーパーハイウェイ」であり、このなかで計量と産業との関わりが少しだけ説明された。

「イノベーション・スーパーハイウェイ」であり、このなかで計量と産業との関わりが少しだけ説明された。



Yamaha 清潔な環境を創造する 安全給水装置システム上置自動給水機



UDS-1VI/N-WP

天和製衡株式会社

TEL: 076-818-6577

をすることによって科学技術創造立国を実現しようとする考え方である。米国クリントン政権のゴア副大統領が推進した情報インフラに関係した「情報スーパーハイウェイ」構想に範をとっているように。

経済産業省が練った構想であることから科学に

「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」は

「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」は

「イノベーション・スーパーハイウェイ構想」は

計測標準フォーラムに参加者多数 eTrace 関連講演は立ち見も

計測標準フォーラム第4回合同講演会が11月22日、東京の大田区産業プラザPiOで開かれた。

同フォーラムは、(独)産業技術総合研究所計量標準総合センター(NMI)と日本NCSLIが共同で主催し、年1回開かれています。大規模な講演会であり、会場には多数の関係者が集まった。経済産業省吉田雅彦知



の基礎課長があいさつし



た。計量制度見直しの際要について、とくに同フォーラムに関連深い計量トレーサビリティの拡

充に絞り、経過を説明するための案を事務局で検討している。今後は報告書案に対する意見を踏まえ、さらなる制度見直しを進めていく。来年2月の計量標準を暫定的に導入する指定計量標準制度を検討している。また、報告書作成後の新たな見直し点として、校正事業者認定機関を民間開放する案があることも報告された。現在、報告書案の内容を法令に反映させて、改訂機関の概要や基

「計測標準の役割の広がり」という題でNMI技術顧問の今井秀孝氏が基調講演を行った。計量用語と不確かさについて、改訂機関の概要や基

今週の主な記事

- ① 近畿計量大会、第4回計測標準フォーラム開催
- ② 最新の電子天びん特集
- ③ 鎌長製衡・金本社長インタビュー
- ④ 全国の計量記念日行事
- ⑤ 大臣参事官着任の資料・第1回計連
- ⑥ 天空への天使(4)、計量計測器ガイド(4)、社説
- ⑦ 新製品ニュース、長野計器の規格認定、ほか

- ⑧ 計量記念日特集
- ⑨ 最新の電子天びん
- ⑩ 特集(2)
- ⑪ ②③面

本方針などを紹介した。2会場では16テーマの講演が行われた。標準物質生産者の認定や、適合性認定機関間の横断組織の発足といった最新情報や先端技術が紹介された。なかでも周波数やインピーダンスのeTrace

ace(遠隔校正)に関する講演は、立ち見も出る盛況であった。(プログラムは⑧面)